

赤い花色でも繊細な優雅さが感じられる。

< 植物名 >

ツボサンゴ

ヒューチエラ、ホイハラ

水やり

水はけの良い場所に植え、水のやりすぎに注意する。

置き場所

あまり直射日光には強くないので、木漏れ日の下のような、半日陰の場所が良い。

用土肥料

水はけの良い土に植える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

特記事項なし。

使い方 切花、花壇、鉢植え

学名 Heuchera

英名 coral bells

属名 ツボサンゴ

科名 ユキノシタ

性状(分類) 多年草

原産地 北アメリカ、メキシコ

花の色 赤、ピンク、白、淡緑

開花期 初夏～夏

購入時期

草丈 30～60 cm

ID 308

季節 夏

JFコード 16071



冬越しと置き場所

あまり直射日光には強くないので、木漏れ日の下のような、半日陰の場所が良い。水はけがよい土を好む。

その他の解説

葉や花に雨が当たると葉の色が悪くなったり、腐りやすくなってしまふことがあるので注意する。

特徴1

鮮やかな赤い小花が咲く。日本の夏の暑さに弱いので、真夏の間は夕方に打ち水をして暑さ対策をする。水はけの良い場所に植え、水のやりすぎに注意する。

特徴2

すっと上に伸びた茎の上部に鮮やかな赤い小花が咲く。赤い花というと強烈な印象を持つものが多いが、ツボサンゴは花が小ぶりなので、繊細な優雅さが感じられる。切花としても用いられるが、花壇にグラウンドカバープランツ(地被植物)として使うことも出来る。